

いしかわの道

県の代表的な事業の紹介

風光明媚な輪島の海岸線を走る

主要地方道 輪島浦上線

整備の目的

「主要地方道 輪島浦上線」は、輪島市街地を起点とし、輪島市門前町浦上地内で国道249号に連絡する延長24.8kmの生活道路であるとともに、能登半島国定公園の海岸線を通る観光周遊道路です。

このうち、輪島市赤崎町～門前町浦上は、道路の幅員が狭く、大型バス等のすれ違いが困難であることから、急カーブを解消する局所的な道路改良や待避所の設置など、走行性や安全性の向上に繋がる、ピンポイントで即効性のある、1.5車線の道路整備を進めています。

期待される効果

この事業により、自動車や観光バスの安全・安心なすれ違いが可能になり、観光道路としての機能の向上が図られます。



整備前



整備後

事業の概要

- 路線名 主要地方道 輪島浦上線
- 起点・終点 輪島市赤崎町～門前町浦上
- 事業延長 1.5車線の道路整備 L=14.0km